

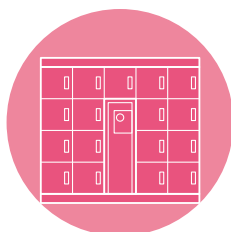
100年企業を目指して

100th ANNIVERSARY

 **ALPHA**  
Innovation for Access

2021年度報告書  
株主の皆さまへ

2021年4月1日～2022年3月31日



株式会社 **アルファ**

証券コード：3434

## 株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。以下、当期のご報告等についてご説明いたします。

### 当期(2021年度)の業績

当期の連結業績について、自動車市場においては、半導体不足の問題やサプライチェーンの混乱が生じ、生産調整等の影響がありました。また、部品不足等による自動車メーカーの減産、原材料や物流費、エネルギーコストの高騰等、広範囲に影響が及ぶこととなりました。

セキュリティ機器事業の主力市場においては、2021年度の住宅着工戸数は前年度を約5%（約4万戸）上回る結果となりました。これは賃貸住宅・戸建住宅ともに、新型コロナウイルス感染拡大の影響による前年の着工減の反動に加え、コロナ禍における在宅勤務に対応できる新たな住宅へのニーズの高まり、さらには住宅ローン減税の税制優遇対象の住宅購入契約期間終了に伴う駆け込み需要により増加となりました。

コインロッカーのオペレーション収入は、上期において新型コロナウイルス感染拡大に伴う外出自粛・インバウンド減の影響が残り大幅な減収となりました。しかしながら下期に入って政府による人流抑制策緩和の効果もあり、来期に向けて回復の兆しが見えてまいりました。

以上の結果、全体では増収減益となりました。

	前期比
売上高：	537億67百万円 12.9%増
営業利益：	5億86百万円 32.3%減

## 当期(2021年度)の主な取り組み

### 1 非静電塗装 3拠点で稼働開始

アルファグループの主要拠点（メキシコ、中国、日本）では、環境に優しい塗装の非静電化を進めています。2020年より塗装試作を開始し、2021年夏より量産を開始して段階的に静電塗装製品からの移管及び新製品の立上げを進めてきました。2022年4月からは非静電塗装での本格稼働を開始しております。今後も環境に配慮した設備導入を進めてまいります。



### 2 ALPHA HOUSING HARDWARE (THAILAND) CO., LTD. 工場増設

タイのALPHA HOUSING HARDWARE (THAILAND) CO., LTD. では、スマートロック（電気錠）等の生産増加に対応するため、工場を増設し成型・塗装・加工・組立の新ラインを増設します。

新設する工場では、主に、日本国内向けの住宅用電気錠と、自動車部品の生産を行います。塗装ラインでは、従来の外製から一部内製化を図り、塗装エリアではロボットを使って搬送と塗装を行い、完全無人化を実現します。



また環境に配慮して、VOC排出抑制に対応した循環型設備としています。今回の設備投資により、生産規模は2019年度比2.5倍になる予定です。

### 来期の業績予想

次期の見通しにつきましては新型コロナウイルス感染症の影響による半導体不足の問題や世界情勢が不安定になる等、中期経営計画策定時に予想しなかった外部環境の変化の影響を受け、取り巻く状況はさらに厳しさを増しております。

このような足元の環境を鑑み、2023年3月期に最終年度を迎える中期経営計画の見直しを行いました。見直し後の中期経営計画を達成できるよう、諸施策を通じて引き続き強力で推進してまいります。



代表取締役社長 塚野 哲幸

	前期比
売上高：	600億円 11.6%増
営業利益：	18億円 206.8%増

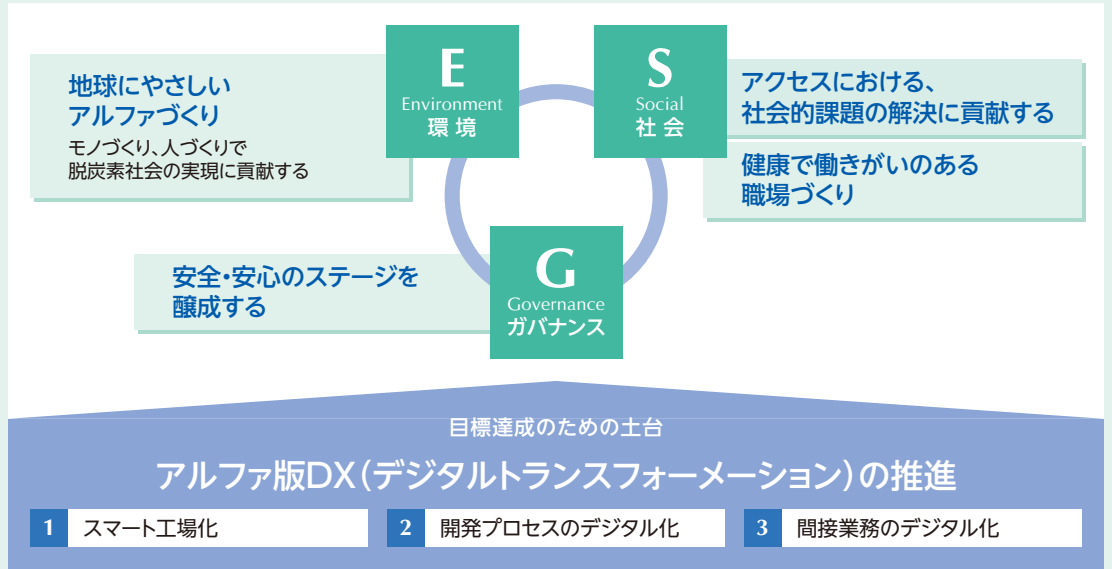
### 株主の皆さまへの配当

当期末の配当金は、1株あたり20円とさせていただきます。これにより当期の年間配当は中間配当10円と合わせて、合計30円となりました。（前期の年間配当は25円）

次期の配当金については、年間30円を予定しております。

	前期	当期	次期(予想)
配当(年間)：	25円	30円	30円

アルファグループは、ESGに関する課題に適切に対応するサステナビリティ経営を推進することで、事業リスクの最小化と事業機会の拡大を実践し、持続的な企業価値の向上を図ります。



マテリアリティと取り組みテーマ

我々はアルファグループ行動ガイドラインのもとにALPHAWAYを実現し、事業活動を通じて社会の質を向上させる価値を生み出し、社会的課題の解決に貢献していきます。

ESG	マテリアリティ	取り組みテーマ	関連するSDGs
E	地球にやさしいアルファづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>CO<sub>2</sub>排出量削減への取り組み</li> </ul>	
S	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 アクセスにおける、社会的課題の解決に貢献する</li> <li>2 健康で働きがいのある職場づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全・安心に貢献する商品開発</li> <li>品質向上と高い品質を外部に発信(お客様品質目標の達成)</li> <li>社会貢献できる会社であること=企業価値の根本</li> <li>働き方改革の推進</li> </ul>	
G	安全・安心のステージを醸成する	<ul style="list-style-type: none"> <li>リスクマネジメントの浸透</li> <li>コンプライアンスの浸透</li> </ul>	

3 受け渡しロッカーSTLシリーズ 象印マイボトルクロークの実証実験に採用



皆さんはマイボトルを持ち歩いていますか？マイボトルはペットボトルなどのゴミ削減に繋がる環境配慮の取り組みである一方、ボトルの重さ、飲料準備、使用後の洗浄でストレスや手間を感じると思います。この課題解決のため、象印マホービン株式会社様は喫茶店でお客様のマイボトルをお預かりし洗浄・保管、注文時に飲料を入れロッカーでお渡しする有料サービスの実証実験を大阪や神戸で開始、その受け渡しロッカーにSTLシリーズが採用されました。

4 太陽光発電 ~海外3拠点で導入~

中国とタイの子会社では、自社の使用電力を補うため太陽光発電設備を導入し、運用を行っています。今後もエネルギーコスト抑制およびCO<sub>2</sub>排出削減による環境保護にむけて取り組んでまいります。



# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表の要約

(単位 百万円)

	前期末 2021年3月31日現在	当期末 2022年3月31日現在
<b>【資産の部】</b>		
1 流動資産	28,708	30,527
2 固定資産	27,021	25,649
有形固定資産	19,288	18,923
無形固定資産	3,215	3,011
投資その他の資産	4,517	3,713
繰延資産	11	7
資産合計	55,741	56,183
<b>【負債の部】</b>		
3 流動負債	16,921	17,236
4 固定負債	12,217	11,022
負債合計	29,138	28,258
<b>【純資産の部】</b>		
株主資本	23,020	23,400
資本金	2,760	2,760
資本剰余金	2,952	2,960
利益剰余金	17,886	18,247
自己株式	△578	△567
その他の包括利益累計額	2,472	3,362
非支配株主持分	1,108	1,161
5 純資産合計	26,602	27,924
負債純資産合計	55,741	56,183

### 1 流動資産

現金及び預金が1,480百万円減少、原材料及び貯蔵品が1,277百万円増加、商品及び製品が73百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金が1,717百万円増加したこと等により前期末に比べ1,818百万円増加し、30,527百万円となりました。

### 2 固定資産

保有する株式の売却により投資有価証券が822百万円減少しました。また、有形固定資産が365百万円減少、無形固定資産も203百万円減少しました。これは設備投資の増加に比べ、減価償却が進んだことによるものであります。以上の結果、前期末に比べ1,372百万円減少し、25,649百万円となりました。

### 3 流動負債

短期借入金が146百万円増加したこと等により前期末に比べ315百万円増加し、17,236百万円となりました。

### 4 固定負債

リース債務が452百万円減少、長期借入金が203百万円減少したことにより前期末に比べ1,195百万円減少し、11,022百万円となりました。

### 5 純資産合計

その他有価証券評価差額金が694百万円減少しましたが、為替換算調整勘定が1,584百万円増加したことにより前期末に比べ1,322百万円増加し、27,924百万円となりました。

### 6 売上高

自動車市場は、半導体不足やサプライチェーンの混乱による部品不足等による自動車メーカーの減産の影響、また、原材料や物流費、エネルギーコストの高騰等、広範な影響が生じました。また、セキュリティ機器事業の主力市場においては、2021年度の住宅着工戸数は前年度を約5%（約4万戸）上回る結果となりました。以上の結果、売上高は前期比12.9%増の537億67百万円となりました。

### 7 営業利益

売上高は増加したものの販管費の増加等があり、前期比32.3%減の5億86百万円となりました。

### 8 経常利益

為替差益等によって、10億36百万円となりました。

### 9 親会社株主に帰属する当期純利益

減損損失を計上したこと等により、6億円となりました。

### 10 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益が891百万円、減価償却費3,336百万円の方、売上債権の増加額591百万円、仕入債務の減少額8百万円等により1,874百万円の収入となりました。

### 11 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出2,137百万円等により1,650百万円の支出となりました。

### 12 財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入金による収入3,659百万円の方、短期借入金の減少額96百万円、長期借入金の返済による支出3,646百万円、リース債務の返済による支出943百万円、社債の償還による支出330百万円及び配当金の支払額286百万円等により1,744百万円の支出となりました。

## 連結損益計算書の要約

(単位 百万円)

	前期 2020年4月1日～ 2021年3月31日	当期 2021年4月1日～ 2022年3月31日
6 売上高	47,612	53,767
売上原価	40,150	45,976
売上総利益	7,461	7,791
販売費及び一般管理費	6,594	7,205
7 営業利益	867	586
営業外収益	657	734
営業外費用	474	284
8 経常利益	1,050	1,036
特別利益	333	329
特別損失	860	474
税金等調整前当期純利益	522	891
法人税等合計	307	275
当期純利益	215	616
非支配株主に帰属する当期純利益又は 非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△9	15
9 親会社株主に帰属する当期純利益	224	600

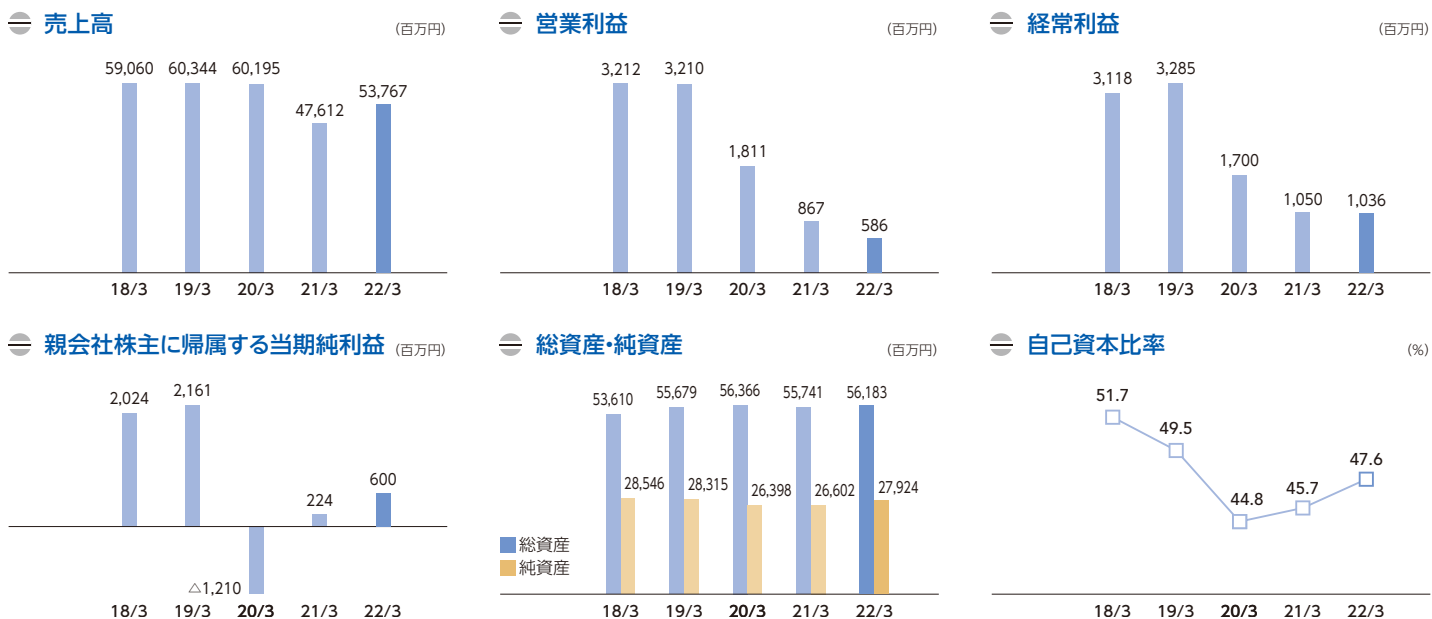
## 連結キャッシュ・フロー計算書の要約

(単位 百万円)

	前期 2020年4月1日～ 2021年3月31日	当期 2021年4月1日～ 2022年3月31日
10 営業活動によるキャッシュ・フロー	3,060	1,874
11 投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,962	△1,650
12 財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,343	△1,744
現金及び現金同等物に係わる換算差額	△64	45
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△310	△1,474
現金及び現金同等物の期首残高	8,130	7,820
現金及び現金同等物の期末残高	7,820	6,345

# 連結財務ハイライト

※ 総資産・自己資本比率については2019年3月期(19/3)より「税効果会計に係る会計基準の一部改正」を適用しています。2018年3月期(18/3)については遡及適用後の数値を記載しております。



# 連結セグメント情報

## 連結セグメント情報

(単位 百万円)

	自動車部品事業				セキュリティ機器事業		計	調整額 (セグメント間 取引消去)	連結損益計算書 計上額
	日本	北米	アジア	欧州	日本	海外			
売上高	5,615 (+3.3%)	10,387 (+15.0%)	16,323 (+10.6%)	9,897 (+6.9%)	10,096 (+25.7%)	1,447 (+33.0%)	53,767	—	53,767
営業利益	△225 (—)	△124 (—)	247 (—)	△183 (—)	1,172 (+55.6%)	417 (+7.2%)	1,303	△716	586

( )内は前期比増減率

### 自動車部品事業

- キーセット ● アウトサイドドアハンドル
- インサイドドアハンドル

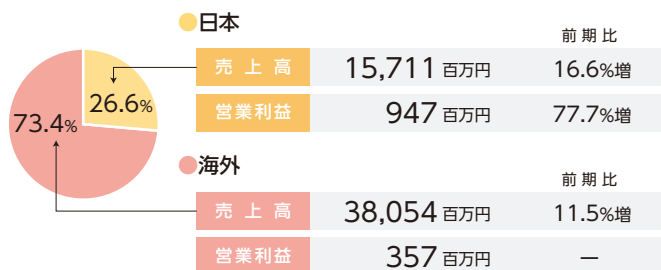
### セキュリティ機器事業

- 電気錠 ● 南京錠 ● 自動販売機用・産業機器用ロック
- コインロッカー ● 貴重品ロッカー ● 宅配ロッカー

## 事業別の概況



## 地域別の概況



※事業別、地域別の概況の営業利益は、調整額を含んでおりません。



# 会社情報 (2022年3月31日現在)

## 会社概要

社名	株式会社アルファ(英文社名 ALPHA Corporation)
創業	1923年4月14日
設立	1938年4月27日
資本金	27億6千万円
従業員数	412名(単体) 4,379名(連結)
主な事業内容	キー&ロックを中心とした自動車部品・住宅製品・コインロッカー製品の開発・製造・販売およびサービス・リース・オペレーション
生産拠点	群馬工場(館林市)

## グループ(国内:3社/海外:17社)

日本リージョン	3社(うち非連結子会社:1社)
北米リージョン	4社
中国リージョン	5社(うち非連結子会社:1社)
ASEAN・インドリージョン	5社
欧州リージョン	3社

## 役員

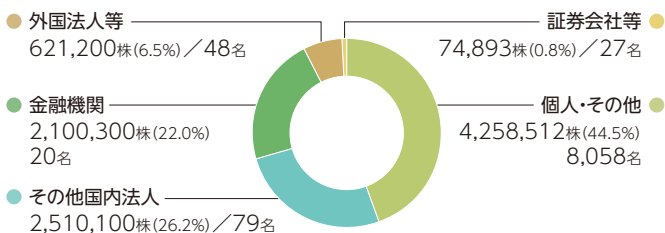
代表取締役社長	塚野 哲幸	取締役	上坂 こずえ
取締役副社長執行役員	斉藤 雄一	取締役	磯貝 和敏
取締役副社長執行役員	入澤 昭	常勤監査役	大井 信幸
取締役常務執行役員	山本 昌明	監査役	鈴木 知己
取締役常務執行役員	坂本 嘉章	監査役	藤間 新

(注) 1. 取締役のうち、上坂こずえ氏、磯貝和敏氏の両氏は社外取締役であります。  
2. 監査役のうち、鈴木知己氏、藤間新氏の両氏は社外監査役であります。

## 株式の状況

発行可能株式総数	40,800,000株
発行済株式総数	10,200,000株
株主数	8,232名

## 株式分布状況



(注) 当社は自己株式を634,995株保有しておりますが、上記では自己株式を控除して計算しております。

## 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社ハイレックスコーポレーション	1,710	17.87
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	590	6.17
日産東京販売ホールディングス株式会社	379	3.96
株式会社三井住友銀行	277	2.90
アルファ従業員持株会	260	2.72
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	248	2.59
株式会社日本カस्टディ銀行(信託口)	183	1.92
遠藤 宏	172	1.79
株式会社みずほ銀行	160	1.67
株式会社りそな銀行	160	1.67

(注) 当社は自己株式を634,995株保有しておりますが、上記大株主(上位10社)から除外し、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

## 株主優待制度について

株主の皆さまの日頃のご支援にお応えするとともに、当社株式への投資の魅力を高めることを目的として、株主優待制度を導入しております。

### 対象

毎年3月末日の株主名簿に記録された3単元(300株)以上の株式を保有していただいている株主の皆さまを対象とします。

### ご優待内容

所有株式数に応じて、以下の優待内容をお届けします。

所有株式数		贈呈内容
300株以上	3,000円相当	左記金額相当のギフトカタログの中から、ご希望商品を1点贈呈いたします。
500株以上	5,000円相当	
1,000株以上	10,000円相当	



▼詳しくは、以下のURLをご参照ください。

<https://www.kk-alpha.com/ir/benefit.html>

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	3月31日
中間配当基準日	9月30日
公告方法	電子公告により行う 公告掲載URL <a href="https://www.kk-alpha.com/">https://www.kk-alpha.com/</a> (ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座管理機関	
同連絡先	東京都府中市日鋼町1-1 TEL: 0120-232-711(通話料無料)
郵送先	〒137-8081 新東京郵便局 私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

(注) 1. 証券会社等の口座に記録された株式に関するお問い合わせにつきましては、お取引のある証券会社等にお問い合わせください。  
2. 未払い配当金につきましては、当社株主名簿管理人の三菱UFJ信託銀行全国本支店にてお支払いの手続きをいたします。  
3. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、上記特別口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。



## 株式会社アルファ

〒236-0004  
神奈川県横浜市金沢区福浦一丁目6番8号

IRに関する  
お問い合わせ

Tel 045-787-8401 Mail [ir@kk-alpha.co.jp](mailto:ir@kk-alpha.co.jp)

<https://www.kk-alpha.com> ● 当社HPもあわせてご覧ください



本株主通信は、  
環境保全のため再生紙を使用し、  
「植物油インキ」で印刷しています。